

【別紙】アンケート実施概要

1. 対象者

- 全国の知的障がい者福祉に携わる方々
- ※ 勉強会への入会の有無や、ご出席の有無を問いません。

2. 実施方法

- 郵送、Email、FAX のいずれかにて、ご回答内容をお送り下さい。

3. アンケート実施期間

- 令和2年6月5日（金）まで
- ※ 補正予算審議、新型コロナ対策の指針作成等の関係上、アンケート実施期間を短く設定させていただいております。

4. アンケート内容

- 新型コロナウイルス感染症の拡大及び対応が原因で、障がい児・者とそのご家族、及び事業者の皆様が直面している問題点、困っていることなどをご回答下さい。

※1 新型コロナウイルス感染症が原因となり生じている問題点、困っている事項であれば、ご自由に記載下さい。

※2 他の方々と重複すると思われる事項であっても、全国の皆様から同種の問題点が多数ご提供されることにより、全国規模で生じている問題点であることが明らかになりますので、是非アンケートにご記入いただければ幸いです。

(記載例1) 新型コロナウイルス感染症対策により、〇〇という点で事業所の運営が厳しい。同様に、日中サービス事業所の閉鎖により、障がい児・者の行き場がなく、保護者への負担が〇〇という点で激増している。

(記載例2) 新型コロナウイルス感染症対策のために1枚〇〇円のマスクを〇〇枚購入したが、価格が高騰しており運営面での負担が増大している。また、〇〇といった理由で職員不足が生じている。

(記載例3) 国、都道府県、市町村などの行政から様々な通知が出されているが、〇〇といった点で分かり難い。また、〇〇に問い合わせても〇〇といった対応しかなされていない。

5. 回答様式

- 回答様式は自由とさせていただきます。
- ※下記に一例を掲載いたしますが、記載内容や様式・分量も自由ですので、皆様が実際に困っている内容をご自由にご記載下さい。

<ご参考>アンケート回答様式の一例[障がい者のご家族の立場から]

問題点の概要	1. 障がい者の家庭への負担が激増している。 2. 3.
具体的事例	1. 日常的に通っていた生活介護事業所が、新型コロナウイルス対策により閉鎖された。 家庭で子供（障がい者）の支援を行っているが、日々と違う生活環境になって、家庭内であっても暴れたり不安定な状況に陥ってしまっている。 また、家族も在宅ワークに移行してはいるが、子供の支援を24時間行う必要があり、在宅ワークであっても現状のままでは働いて養うことができない。 2. 3.

6. お問合せ・送付先等

- ① 郵送先 〒299-0202 千葉県袖ヶ浦市林 437 番 1 障がい者福祉研究所
- ② TEL 0438-38-6110
- ③ FAX 0438-38-5610
- ④ Email social-welfare-lab@e-mail.jp

7. その他

- ① ご提供いただいたアンケート内容は、議員連盟所属国会議員に提供し、勉強会・議員連盟での検討課題とさせていただきます。
- ② ご提供いただいた内容は、勉強会・議員連盟の活動のみに利用致しません。

以上